



サステナブルな社会への課題解決を推進するフリーデンが  
「神奈川県第 5 回 5 年公募公債（グリーンボンド）」への投資を執行。

養豚から豚肉の加工・流通をはじめ飲食までを一貫経営で展開する株式会社フリーデン（本社：神奈川県平塚市／代表取締役社長 小俣勝彦）は、本年 10 月 28 日に発行された神奈川県グリーンボンド（神奈川県第 5 回 5 年公募公債）への投資を、昨年引き続き実行しました。

グリーンボンドは、環境改善効果を有するグリーンプロジェクトに調達資金の充当先を限定して発行される債券です。本債券のフレームワークは、2023 年 9 月に旧フレームワークを改定し、国際資本市場協会（International Capital Market Association：ICMA）が定義する「グリーンボンド原則 2021」、および「環境省グリーンボンドガイドライン（2022 年版）」への適合性について、株式会社格付投資情報センター（R&I）から確認を受け、セカンド・パーティ・オピニオンを取得しています。

同県では、2020 年 2 月に、気候変動による豪雨や台風等による水災害への対策として「神奈川県水防災戦略」を策定し、同年 9 月に戦略の推進に向けて、グリーンボンドフレームワークを策定しました。2023 年 3 月には、戦略策定以降の環境変化（災害の激甚化、盛土規制法、新型コロナ、デジタル化等の災害対応の高度化等）を踏まえ、さらなる対策強化のため、神奈川県水防災戦略を改定したことに伴い、フレームワークも改定し、充当事業を拡充しています。本債券の発行による調達資金は、神奈川県水防災戦略に関する以下の事業資金として充当される予定です。

| 分類         | 事業内容   |
|------------|--|
| 河川（洪水）     | 遊水地や流路のボトルネック箇所等の整備<br>河川の防災対策の充実・強化         |
| 土石流・地すべり等  | 土砂災害防止施設の整備<br>治山施設の整備・強靱化                   |
| 高潮・高波      | 海岸保全施設等の整備<br>漁港施設等の防災機能の強化                  |
| 都市インフラ（交通） | 道路の防災対策の充実・強化<br>--- 道路・トンネル照明灯の LED 化、電線地中化 |

フリーデンでは、これまでも地域循環型農業の推進、自社農場・加工工場へのソーラー発電の導入等、地球温暖化をはじめとする環境問題の解決に向けさまざまな取り組みを行ってきましたが、今回のグリーンボンドも、気候変動への適応と自然災害防止のためにきわめて有効な手段であると捉えています。当社は、本債券をはじめとしたSDGs債への投資を積極的かつ継続的に実施することによって、今後も社会的責任を果たしてまいります。

#### ■本債券の概要

|     |                        |
|-----|------------------------|
| 銘柄  | 神奈川県第5回5年公募公債（グリーンボンド） |
| 年限  | 5年                     |
| 発行額 | 100億円                  |
| 発行日 | 令和6年10月28日             |

\*SDGsとは「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称。2015年9月の国連持続可能な開発サミットにて採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」が掲げる、加盟各国が2030年までに持続可能でより良い世界を目指す国際目標。達成すべき17の目標と169のターゲットで構成され、地球上の「誰一人取り残さない」ことを誓っています。

#### 【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社フリーデン 広報担当：落合あずさ

〒254-1201 神奈川県平塚市南金目227 TEL. 0463-58-0123 FAX. 0463-58-6314